

冬本番を迎え、日に日に寒さが増す中、日頃から除雪事業にご理解とご協力を頂いておりますことに心から御礼申し上げます。

本号では今冬の気象状況と今後の降雪、パートナーシップ排雪や公園の雪入れに関するルールやマナーなどについて、特集を組んでおります。

今冬も区民の皆様が安全で快適に過ごせるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、除雪事業を進めてまいりますので、改めてご協力をお願い申し上げます。

1 今冬の気象状況と今後の降雪について

(1) 今冬の気象状況 (令和4年1月20日時点) ▶▶▶▶

- ◆ 札幌市の初雪：11月19日 (平年に比べ18日遅い観測)
- ※ 最晩は1890年と2018年の11月20日 **過去3番目に遅い**
- ◆ 降雪量、積雪深ともに **平年より多く推移**
 - ・ 降雪量：**258cm** (前5か年平均値236cm) (令和2年度202cm)
 - ・ 積雪深：**76cm** (前5年平均値51cm) (令和2年度54cm)

冬みち通信

令和3年度
第4号

SAPPORO

【発行元】
札幌市東区土木センター内
除雪連絡協議会事務局
札幌市東区北33条東18丁目1-6
TEL 011-781-3521
FAX 011-784-6418

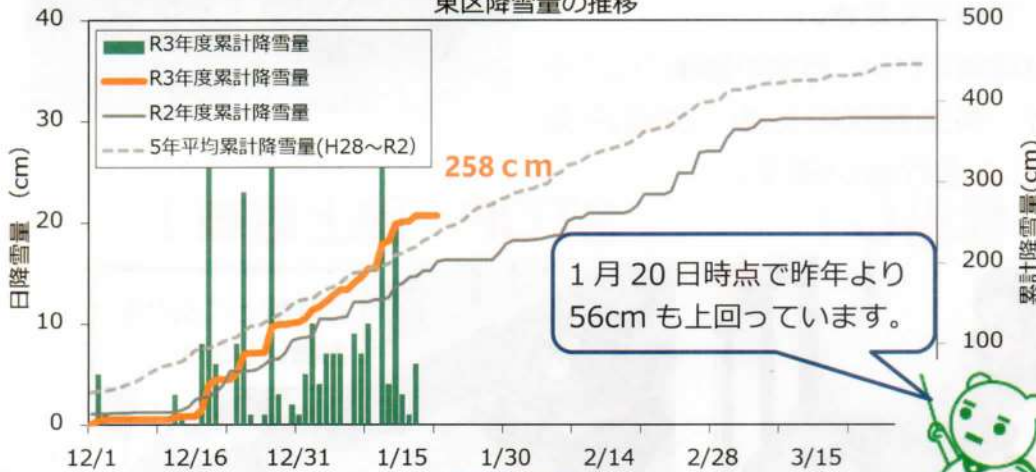
記事タイトル

- | | | |
|---------------|------------|---------------|
| 3 | 2 | 1 |
| 公園の雪入れルールとマナー | パートナーシップ排雪 | 今冬の気象状況と今後の降雪 |

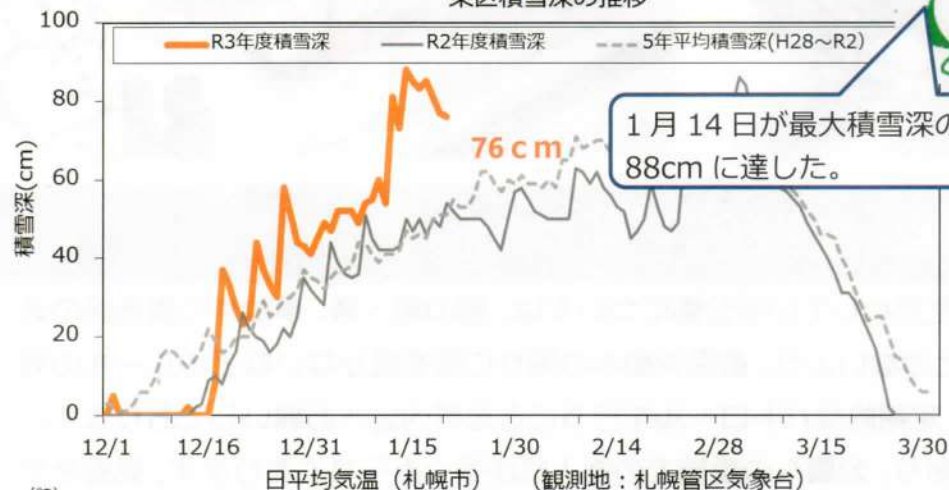


雪に関する情報は、東区ホームページでもご覧いただけます
http://www.city.sapporo.jp/higashi/annai/g_doboku.html

東区降雪量の推移



東区積雪深の推移



日平均気温 (札幌市) (観測地：札幌管区气象台)



(2) 今後の降雪推定 ▶▶▶▶

冬期前半(10月上旬~1月上旬)と後半(1月中旬~5月下旬)の累計降雪量を調査した結果、冬期前半に降雪量が少ない場合は冬期後半の降雪量は多くなり、逆に冬期前半の降雪量が多い場合は冬期後半の降雪量が少なくなると、札幌管区気象台の統計(1961年度~2020年度)から推定されます。



冬期前半は雪が多かった
ので、期待ですね

2 パートナーシップ排雪について

パートナーシップ排雪は、希望する地域の団体と札幌市が費用を分担して、住宅地の**生活道路の雪**を排雪するものです。敷地内の雪を道路へ出す方が中にはいますが、他の町内会への工程が遅れる大きな原因となっていますので、やめてください。



排雪作業は通常は昼間に行い、地域の皆様にはご不便をおかけしますが、**安全確保のため、交通誘導員の指示に従ってご通行願います。**

STOP 雪出し!

STOP 路上駐車!



3 公園の雪入れルールとマナーについて

札幌市と町内会で覚書を交わしている公園については、雪の搬入時、事故や公園施設の破損、環境悪化等を招くことのないよう、遊具や樹木の周りに雪を置かないなどのルールの周知と遵守及び指導、また、定期的なパトロールを行うことを町内会へお願いしております。

今年度は大雪の影響もあり、公園への重機での雪入れが多くみられております。覚書を交わしている公園への被害もあり、雪解け後の状況によっては、公園の雪入れを今後は認めることができなくなりますので、**重機での雪入れは絶対にやめて下さい。**

一部の方の自己中心的な行動が、

地域住民の方、

公園を利用する子供たちなど、

多くの方々に**迷惑**を

掛けています。



さっぽろ市

02-Q02-21-856
R3-2-641